



様式第二号の十四(第八条の十七の三関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2022年5月26日

いわき市長 殿

提出者

住所 福島県いわき市好間町上好間字小館20番地

氏名 古河電子株式会社

代表取締役社長 飯田 仁

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0246-36-2016

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、2021年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	古河電子株式会社いわき工場
事業場の所在地	福島県いわき市好間町上好間字小館20番地
事業の種類	非鉄金属製造業 その他の非鉄金属第2次製錬・精製業
特別管理産業廃棄物処理計画における 計画期間	2021年4月～2022年3月(1年間)

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙の通り t	全処理委託量	別紙の通り t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	同上 t	優良認定処理業者への処理委託量	同上 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	同上 t	再生利用業者への処理委託量	同上 t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	同上 t	認定熱回収業者への処理委託量	同上 t
自ら埋立処分を行いう特別管理産業廃棄物の量	同上 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	同上 t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度 前 年 度	126.804 t (2020) 167.988 t (2021)
------------------------------------	---------------	--------------------------------------

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：廃アルカリ(有害))

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
② 0

排出量
① 62.030

項目	実績値
①排出量	62.030
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	62.030
⑪優良認定処理業者への処理委託量	62.030
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後 再生利用した量
③ 0

自ら中間処理 した量
④ 0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑤ 0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑥ 0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑦ 0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑧ 0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨ 0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑩ 0

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類： 磷酸(有害))

量物償有

不要物等發生量

自ら直接
再生利用した量
② 0

晉
田
非
99.600

項目	実績値
①排出量	99.600
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自燃熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨+⑩自ら埋立処分又は海洋投投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	99.600
⑫優良認定業者への処理委託量	99.600
⑬再生利用率	0
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0
⑮熱回収をを行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後
再生利用した量

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海上投入処分した量	⑨ 0	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩ 99.600	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑫ 99.600
------------------------------------	--------	-----------------------------	-------------	-----------------------------	-------------

計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: 汚泥)

有償物量		不要物等発生量		排出量		項目		実績値		自ら中間処理した量		自ら直接埋立処分した量		自ら直接利用した量		自ら中間処理した後 再生利用した量		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		⑪のうち再生利用 業者への処理委託量		⑫	
①	6.278	②	0	③	0	④	0	6.278	0	⑤	0	⑥	0	⑦	0	6.278	0	⑧	0	⑨	0	⑩	0
⑩全處理委託量	6.278	⑪優良認定処理業者への 處理委託量	6.278	⑫再生利用業者への処 理委託量	0	⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0	⑭熱回収を行う業者への処 理委託量	0	⑮のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0	⑯のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	⑰のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	⑱のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	⑲のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	⑳のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0		
①排出量	6.278	②⑧自ら再生利用を行った量	0	③⑨自ら中間処理により減量した量	0	⑤自ら熱回収を行った量	0	⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑨⑩自ら埋立処分を行った量	0	⑪直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	6.278	⑫⑯のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	6.278	⑬⑰のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	⑭⑱のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	⑮⑲のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0		

(第2面) -3

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：廃油(引火性))

有 償 物 量	
---------	--

不要物等発生量

排出量
① 0.080

自ら直接
再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分した量
③ 0

項目	実績値
①排出量	0.080
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分を行った量	0
⑪全処理委託量	0.080
⑫優良認定処理業者への処理委託量	0.080
⑬再生利用業者への処理委託量	0.080
⑭熟回収認定業者への処理委託量	0
⑮熟回収を行いう業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨ 0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑩ 0

自ら中間処理
した量
⑪ 0

自ら中間処理によ
り減量した量
⑫ 0

自ら中間処理によ
り減量した量
⑬ 0

自ら中間処理した後
直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑭ 0

自ら中間処理した後
直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑮ 0

⑯のうち再生利用
業者への処理委託量
⑰ 0.080

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）並びに電子情報処理組織使用義務者にあっては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当したときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書 別紙

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値（2021年度）

項目	目標値			
	廃アルカリ(有害)	廃酸(有害)	汚泥	廃油(引火性)
排出量	31.46 t	79.41 t	11.81 t	0.314 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら埋立処分を行いう特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
全処理委託量	31.46 t	79.41 t	11.81 t	0.314 t
優良認定処理業者への処理委託量	31.46 t	79.41 t	11.81 t	0.314 t
再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0.05 t
認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t

以上